ビレジサポート

Village Support (VS)

広報第 45 号



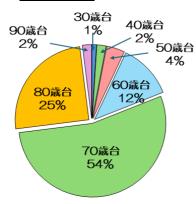
発行日 2025年7月12日 発 行 NPO 法人 ビレジサポート

各戸配布

会員アンケートから見た 柏ビレジの家族の実態とVSの課題

本年3月、柏ビレジにお住まいのビレジサポート(VS)会員437名にアンケート調査を行い、338名から回答を得ました(全世帯の約5軒に1軒に相当)。アンケートに表れた柏ビレジの暮らしの実態をふまえ、住民の生活の質を維持して快適な暮らしを続けるために、VSがどのようなサービスをご提供できるか、検討を深めてゆきたいと思います。

□ 年齢構成:約8割が70歳以上 → 活動の担い手の世代交代をどう進めるか

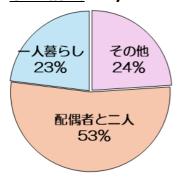


会員の年齢層は、70歳以上が8割を占めています。1985年前後に当時働き盛りだった世代が入居し、現在70歳~80歳台になり、VSのユーザーであると同時に、活動の担い手である協力員(サービス提供者)になっています。更に高齢化が進めば活動の維持が困難になることは明らかで、協力員の世代交代を急ぐ必要があります。

50~60歳台の会員が16%おられることに救いを感じますが、まだ現役の方が多く、入居した時期もまちまちで、初期の住民が持つ「わが街」意識や愛着が湧き難いかもしれません。この世代の方にVSを理解していただき、積極的に参加していただくための活動を具体的に進める必要があります。

回答者の性別は男性52%、女性48%で、ほぼ同数でした。女性の活動の場の創出も重要な課題です。

□ 家族構成: 1/2が夫婦だけ、1/4が一人暮らし \rightarrow 気軽に利用できる手助けサービスを



会員のほぼ4人に1人が一人暮らしと分かりました。夫々工夫して日々暮らしておられるとしても、一人ではムリな力仕事や大掃除などの非日常的な家事のサポートなど、ちょっとした手助けを気軽に頼んでいただける体制を整える必要があります。

半数以上が夫婦二人暮らしの世帯ですが、二人共に健常とは限りません。 老々介護は一人暮らし以上に厳しく、介護保険などによる公的支援とは別に、 生活の質を維持するための手助けの提供も強化する必要があります。

□ VS会員になった動機:サービスの充実と理念の定着



会員の2/3がVSのサービスを恒常的に受ける目的 で入会され、ほとんどの方が毎年更新されています。

1/3の方がVSの「理念・活動方針に賛同」を理由にあげています。 12年前に発足したVSは、有償ボランティアによるコミュニティサービスの成功例として注目されています。次の世代の人たちが魅力を感じて積極的に参画していただけるように、フレッシュな感覚の開かれた組織でありたいと思います。

■ ビレジサポート ご利用のお問合せ、入会ご相談は IVY-LABO 店頭受付 (TEL: 04-7106-5117) まで



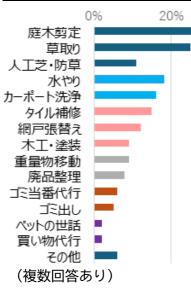


OPEN 月・火・水・金・土

 $11:00 \sim 16:00$



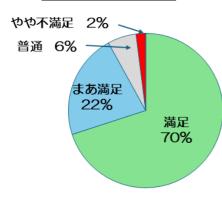
□ <u>利用したサービス・利用したいサービス</u>: お困りのこと、気軽にご相談を



庭木剪定と草取りサービスの需要が最も多く、シーズン中はフル回転で作業しています。柏ビレジの緑の環境を維持する重要な仕事で、専門的な研修を修了したリーダーの下で数名がチームを組み、丁寧な作業とリーズナブルな料金でご好評いただいています。技術と体力を要する作業で、メンバーの獲得と育成に努めているところです。

助け合いサービスでは様々な生活支援サービスをご利用いただいています。 今回のアンケートで様々なご要望をいただきました。サービスの幅を広げるに は協力員の人材の拡充が必要で、特に女性が活動できる分野を拡げて ゆきたいと考えています。ご要望の中には事業登録や資格が必要なものも あり、地元の信用のおける事業者との連携を考えてまいります。

□ サービスの満足度:92%のユーザーがご満足、100%満足を目指して更なる努力を



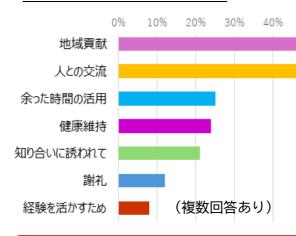
アンケート結果によれば、VSのサービスをご利用いただいた方の92%から ご満足の回答をいただくことが出来ました。協力員の真摯な仕事ぶりに高い 評価をいただき、大きな励ましになりました。

とはいえ、6%の方が「普通」、2%の方から「やや不満足」と厳しい評価をされています。ご指摘された事項には、技術的な不手際や、連絡の不徹底による手違いなどがあり、技術の向上と共に、こまやかな心遣いが大切であることを、改めて徹底したいと思います。

□ 協力員として活動する動機:地域貢献と自分の生き甲斐の両立

50%

60%



協力員103名からの回答によれば、6割が地域 貢献を活動のモチベーションにしており、VSの 基本理念への共感が見て取れます。

協力員の活動が長続きするためには、理念への共感だけでなく、個人的なインセンティブ(楽しい、ためになる、得になる)も必要です。VSが人との交流の場であり、健康維持に役立ち、サービス提供に対する対価(謝礼)を得られる場になっていることが、回答に表れました。

6月21日、ビレジサポート講座を開催

VSの活動をご理解いただく講座をIVY-LABOで開催し、9名の方が参加されました。早速参加を表明される方もおられ、嬉しく思いました。ご都合で参加できなかった方には個別にご説明しますので、IVY-LABOにご希望日をお申し出ください。



アンケート調査の結果は、VSホームページの活動概要ページでご覧いただけます。

有償ボランティアはどなたも参加出来る地域貢献活動です。お友達作りの場にもなります。 協力員募集中! ご相談・参加申込みは IVY-LABO 窓口へ! TEL:04-7106-5117